

議会た当

第171号 ^{令和4年8月}



体育祭・運動会を開催!!!

5月28日には乙部中学校にて体育祭が開催され、6月4日に明和小学校、5日には乙部小学校にて運動会が開催されました。

全生徒・児童が元気に楽しく参加し ている姿が見られました。

●第2回定例会で審議してきまったこと P. 2
●一 般 質 問 ······ P. 5
●各委員会の活動報告 ····· P. 11
●議会のうごき ····· P. 12

●発 行 北海道乙部町議会

●編 集 議会だより編集委員会



回定例会 2

政に関する考えをただし、同日閉会しました。 また、一般質問では田中議員、倉持議員、安岡議員の三名が町計二十件あり、いずれも原案のとおり可決しました。 今定例会は、令和四年度一般会計補正予算などの提出案件が、会期を一日間と決めました。

て決まったこと

専 決 処 分

会計補正予算(第九回) 歳入では、特別交付税 の追加など、歳出では、 公共施設等整備基金積立 公共施設等整備基金積立 行五百十六万六千円を追 加し、総額を四十五億五 がし、総額を四十五億五 がし、総額を四十五億五 一令和三年度乙部町一

■乙部町町税条例 の

公布・施行されたことかので、地方税法施行令等の一部を改正する省令」がびに地方税法施行規則等のので、地方税法施行の等の一部を改正する省令。 進める為、 ました。 賦課事務等を円滑に 専決処分をし 部「部を地を

【主な改正】 の延長等 住宅ロー `控除 0 朔

間

条例の一部を改正する 条例の一部を改正する

示され、「地方税法等の合の一部を改正する政党」が公布され、「国民健康が公布され、「国民健康が公布され、「国民健康が公布され、「国民健康

部

「地方税法等のを改正する条例 ら、賦課事務等を円滑に公布・施行されたことか部を改正する政令」等が一がある。

進める為、 ました。 「主な改正」

専決処分をし

報 課税限度額の 直

見

一令和三年度乙部町繰 明許費繰越計算書の 報越

告 して施行するため、調整 の議決をした歳出予算の の議決をした歳出予算の を報題明許費設定

令和四年第二回乙部町議会定例会が六月二十三日に招集され、

補

十二億九千九百九十万九十二億九千九百四十四万一一億五千六百四十四万一一億五千六百四十四万一十四万一十二億九千九百十四万十二億九千九百九十万九十二億九千九百九十万九十二億九千九百九十万九十二億九千九百九十万九 対策プレミアム商品券事ど、歳出では、物価高騰創生臨時交付金の追加なりイルス感染症対応地方 一令和 入では、 四 新型コロナ

■令和四年度乙部町国民 健康保険病院事業会計 補正予算 (第一回) 収益的収入では、入院 外来収益の追加など、収 経営強化プラン策定委託 経営強化プラン策定委託 経営強化プラン策定委託 経営強化プラン策定委託 経済強化プラン策定委託 |億八千二百三十五||万円を追加し、総 ます。れる一般選挙から適用しは、施行後、最初に行わ

なお、

施行後、最初に行わらお、改正後の規定

米例 \mathcal{O} 制定

地域再生法に規定す金条例の制定■乙部町地方創生応援基

し、当該事業の実施に必納税」に関して、個人か納税」に関して、個人かおのる「企業版ふるさとと創生寄附活用事業」い ことから条例を制定した 目的とする基金が必要な 要な費用に充てることを L

条 例 の改

を改正する条例 数を定める条例の一 {を定める条例の一部)部町議会の議員の定

規約

■ 北海道市町村議会議員 組合規約の変更 出合規約の変更 当組合規約の変更

締結

装工事その一請負契約 緑町四号線道路改良舗

おり決議しました 争入札の結果を、 ■特別養護老人ホームおとべ荘改築工事(電気とべ荘改築工事(建築とベボームおおりをできる。
とべ荘改築工事(建築とべ荘改築工事(建築 設備) 次のと

装工事その一

型約の相手方 関約の相手方 を関かる額 十六万円

○特別養護老人ホー 4 お

省庁へ送付しました。閣総理大臣はじめ、関の意見書案を可決し、第二回定例会では、

関、、、 係内次

経常建設共同企業体・契約の相手方で低八千百五十万円・契約金額

設備 とべ荘改築工事(機械)特別養護老人ホームお

・契約金額 ・契約の相手方 ・契約の相手方 ・契約の相手方

しました。

思

6

ち、識見を有する者から 乙部町監査委員のう

とべ荘 主体) 改築工 事 建 築

から、引き続き、江口丈任期が満了となったこと選任している監査委員の

治氏が選任されました。

忌見書を採択

! 円 九億七千五百七十万・契約金額

製約の開 7組手方

とべ荘改築工事(で)特別養護老人ホー 電気お

によるグリーン成長に「森林・林業・木材産業 化を求める意見書向けた施策の充実・強

議員

地域振興協議会要望会創生推進に向け、檜山地域における地方

十八日~二十

研修会へ に資するため (八月二 談議会広 報

十三日~二十

四日

ることに決定しました。それぞれ議員を派遣す

ф 0 継

続調

定したものです。
各常任委員会の閉会中

総務民教常任委員

営状況について((現地

納検査報告 組合議会に関するが、増山広域行政の 関する 事項 盟衛生処理 別組合議会 0 例月

告がなされました。から次の事項について、会議に先立ち、達 関する事業議会議長会定期総 定例 別総会には道町村 て議お報長い

口 会に

議会運営委員会

①議会の運営に関する事

事項
③議長の諮問等に関する事項

はする

②議会の会議規則、委員

[査事件]

②緑町四号線改良舗装工 事の進捗状況につ 現地調査

の進捗状況について滝瀬第二団地建替工事

(現地調査)

産業建設常任委員

会

[査事件]

議会行事報告

北海道町村議会議長会総会及び研修会が開催されました

新型コロナウイルス感染拡大防止 のため書面による開催が続いており ましたが、今年は札幌にて開催され、 林議長が出席しました。各種表彰の 授与が行われ議案審議、決議等滞り なく承認されました。

研修会では「持続可能な開発目標 (SDGs) について」と題して、北海 道総合政策部計画局計画推進課の浅 野主幹が講演しました。









11 お 願

議会議長充ての文章や案内状などは、議長の日程調整をする必要がありますので、 議会事務局に送付するようお願いします。

> **〒**043-0103 爾志郡乙部町字緑町388番地 乙部町議会事務局 宛

岡議員の三名が質問に立ち、第二回定例会では田中議員 え方を質す、 計八項目の質問がありました。1が質問に立ち、町政に対する考会では田中議員、倉持議員、安

1 振 産 業基 興 に 盤 つ いの 7 確 立 次産業 0

観 光振 配 慮 し興 と地 た観 光域 のの を 食力に ない できない 環境や地域 り方に 域 つ が経済

質

2

間

田 T中義 人

議員

質問① しようとしており 、も三ヶ 月を経過日年度も早

と 林水産 基幹産業である |業の衰微や福

とても増加する望みが

て いると述べられていまなど多くの課題を抱え

においても十三人である を本台帳に基づいた数 を一月一日現在の住民 を一月一日現在の住民 を一月一日現在の住民 を一月一日現在の住民 を一月一日現在の住民 を が、同年十二月末では を が、同年十二月末では を が、同年十二月末では が、同年十二月末では が、同年十二月末では が、同年十二月末では が、このニー れないとされていま減少傾向は今後も選然減」が同時に進行は減少は「社会減」 とされてい ます。 行

あ

い深刻

な現況

で

RH 部 産業 課 参事

者不足、農業漁業に係る 大家や生活環境の変化と 気象や生活環境の変化と を構築すべきことは喫 なの転換、さらに異常 を構築すべきことは喫 が、持続可 を構築すべきる後継 要因は様々とされるが、 量・生産額が低迷を続け、ある農業・漁業は生産 「まち」の基幹産業で してい す 答弁者

こととし「まち」のあることとし「まち」のあることとし「まち」の形成をおびったと「地域」を耕地、使者がいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をきがいタウン」の形成をもい。連帯と活気あるとき、基本とを鑑みるとき、基本という。 過疎化からの脱却を図る産業基盤の確立を図り、づくりの基本理念として 「基本構想」で「まち」 |考えますが、町長の考||な施策の構築をすべき

人口減少や少子高齢化 大口減少や少子高齢化 対策は、全国的にも深刻対策は、全国的にもあるように、残念ながら乙部町も人口減少は避けられず、「自然減」、「社会減」が並行し、今後も、大変が並行し、今後も、大窓談しい状況が続くものと認識しております。

る現状にあります。 では、この厳しい状 では、この厳しい状 では、この厳しい状 では、この厳しい状 では、この厳しい状 行っております。てる漁業」への取 漁業であった 長期化り 漁家経営を į 口 極めて逆資源の位 られていた。 ソ ・ ľ 迷 7 主 いいが

その取り組みが近年のまされているところであるなど、その成果が実をおびつつあり、今後も期にないが、その成果が実をおびつつあり、外後も期に、
はびつつあり組みが近年の ります。

ナマコを中心とした一定例議会において の付 向上

向けた新たな取り組みと して、水産加工施設の整 を計上し、農業において も政策の転換や生活環境 を計上し、農業において を計上し、農業において を計上し、農業において ることが肝要と考えてい ることが肝要と考えていることが肝要と考えていることが所要と考えている。 を対策を前手に推進するが、持続可能な地域に努め、持続可能な地域に対応 に努め、持続可能な地域に対応 に努め、持続可能な地域に対応 に努め、持続可能な地域に対応 に努め、持続可能な地域に対応 に努め、持続可能な地域

質問②

光客の入り込みは景の環境や地域経済の環境や地域経済の

図るべきと考えます。 観光客の入り込みは景 気の回復や気象条件に大 できることに英知を結集 できることに英知を結集 できることに英知を結集 し、通年型・体験型・滞 を型が可能となる施策を 在型が可能となる施策を を型が可能となる施策を が町内の観光資源

媚な自然を享受し、健康 で、令和四年度の「町執 で、令和四年度の「町執 で、令和四年度の「町執 で、令和四年度の「町執 で、令和四年度の「町執

ア・イベントを活用し、 力強く発信すると述べら れています。 長引くコロナ禍等で 大流抑制や町民生活の 場対策等で下支えされて が見られず、加えて直 が見られず、加えて直 が見られず、加えて直 が見られず、加えて直 が見られず、加えて直 が見られないと認識をし が見られないと認識をし

す。 は周知のとおりでありま は周知のとおりでありま としていますが、開業一 としていますが、開業一 の入り込みも増加された

コロナ禍の収束が見通要であります。整備や交通アクセスが必整備や交通アクセスが必ちます。多様な観光の魅ります。多様な観光の魅ります。多様な観光のあります。

いたします。
いたします。
いたします。
が、町長の考えをお尋ねが、町長の考えをお尋ねが、取り進めるの地域の活性化対策をいか地域の活性化対策をいかせない中で、観光振興とせない中で、観光振興と

答弁者

新 吉田産業課1

長

長引くコロナ禍や国道 通行止めの長期化も重なり、地域経済の疲弊や町 し、町民生活を下支えす し、町民生活を下支えす し、町民生活を下支えす をの活用により、財源確 なの活用により、財源確 における世界情勢の大き における世界情勢の大き が、加えて、海外紛争 なが、加えて、海外紛争 なが、加えて、海外紛争 なが、加えて、海外紛争 なが、から、各種の でまける世界情勢の大き なが、から、各種の ながら、各種の でまける世界情勢の大き

を進めるべく、この後、 を進めるべく、この後、 会計補正予算(第一回) において、宿泊事業者支 とする多数の事業予算を とする多数の事業をはじめ り、その時々の状況に応 できるよう施策の推進に 努めているところであり ます。

田中議員のご指摘のとます。

一方、ここ数年はコロー方、ここ数年はコロー方、ここ数年はコロー方、ここ数年はコロースや駐車場の整備をでに道路の一部改良舗装でに道路の一部改良舗装でに道路の一部改良舗装でに道路の一部改良舗装でに道路の整備なども予定と併せ、縁桂森林公園の整備なども予定とがるところであります。

から、引き続き、各種補は、観光振興の基盤整備は必用不可欠であることは必用不可欠であることがであることがである。

も考慮しながら、更なるの確保に努め、優先順位助金や優良起債等の財源

ます。 まいりたいと考えており整備に向け検討を進めて

間

質

3

ごみ問

題に

c s

7

2 1 空き家対策に 玉 つい 道 7 九号乙部 つ 41 7 防災線復旧

議

質問①

あ不現だ 現状に対し、全ての面でだに通れぬ二二九号線の間 まから一年が経過間 といた町民は未質 し、早期復旧を信質 し、早期復旧を信質 といた町民は未 めります。 小安を抱えている る状態で

道道・町道の国道化に 道道・町道の国道化に を申し上げいたします。 を申し上げいたします。 を申し上げいたします。 を申し上げいたします。 を申し上げいたします。 **画説明会では、多くの二九号乙部防災線事業区で行われた一般国道七日から二十日まで各しかしながら、五月**

> 事をび方業確、が が 耳を傾: 今後の 足)内を容運

事業計画の中では、復旧 までには七年から十年の が聞かれました。 で過ごす事に関し、質問 させていただきます。 を権々な安全対策を講じて を担までの期間、地域 を見いますが、追加 をでいますが、追加 をでいますが、追加 をでいますが、追加 をでいますが、追加 をでいますが、追加 をでいますが、追加 、「こうできないでは、短絡路の使用また、冬期間の走行にかせください。

> はいらっしゃいます。 にはあらゆる面での支 たが現在、品目にしたが現在、品目にしたが現在、品目にしたが現在、品目にしたが現在、品目にした商 が、町政頼みとなり、そ ないらっしゃいます。 の対応策等お考えをお聞今後十年を想定した際援策が必要となります。 かの

答弁者

町 長

野で今も影響を受けてお活をはじめ、あらゆる分は一年が経過し、町民生岩盤崩壊による通行止め岩盤崩壊による通行止め

て、令和四年度採択されて、令和四年度採択されるとし、現道復旧では無るとし、現道復旧では無引き続き災害の危険があります。

円か見 円が国道改良事業では常かも、初年度予算五千万見込まれております。し 総事業費百七十億円と

は、町民等では、町民等ででででいます。 ところでございます。 ところでございます。 ところでにざいます。 捗のが 明るい見る二億七千五

一体となり、国道の早期 一体となり、国道の早期 一体となり、国道の早期 を声高らかにし、国へ伝 と声高らかにし、国へ伝 と声高らかにし、国へ伝 をおは、ご理解下さった 皆さんへ深い感謝の気持 皆さんへ深い感謝の気持 いたします。

部防災として、トンネル 二本と間を橋梁とする本 復旧計画が住民説明会で の間は、短絡路としての の間は、短絡路としての の間は、短絡路としての の間は、短絡路としての の間は、短絡路としての の間は、短絡路としての のが指定された約十七キ の、指定された約十七キ

は、昨年八月から国道とは、昨年八月から国道とますがご理解をお願いするところでございます。るところでございます。のところでございます。 して、函館は、昨年八月で質問のは 開発建設部 気 安部 式全が

> 追加の安全対策といの施工等をしました。配箇所のすべり止め舗線誘導標識の設置、急 一、置に割ります。 勾視

設置を要望しております。 光式デリネーターの追加 雪柵の増設と全体で自発 して、千岱野地区内に防 また、富岡地区に残っております一部狭小区間で成が見込まれております一部末が行わの改良舗装工事が行わに完成が見込まれております。 17 た

修も行われますので地域 修も行われますので地域 中廷回路の安全対策は昨 年度よりも向上するもの と思っております。 しかしながら、地域内 迂回路における継続的な 安全確保のための必要な 望していく考えでござい ます。

次に短絡路の冬期間通次に短絡路の冬期間通でございます。

そして、 2係る行政支援につきまそして、国道通行止め

状況に応じて、対応して きたところであり、今定 有し、短絡路を利用でき ない事業者に対する物流 等支援事業をはじめ、一 般会計補正予算に関連事 だいております。 一日も早い復旧と、そ でも、を がいております。 の影響を少しでも緩和で きるよう役場内及び関係 る影響など、その時産業及び地域経済に 々のえ地域

ので、今後も必要に応じが重要な課題となりますが、支援策を講機関との連携に努めてま

質問②

全面施行され、乙部町も法」が平成二十七年五月「空き家等対策特別措置空き家対応を盛り込んだ に に悪影響を与えているす、景観や防災面で周上 よる管理が行き届 問題であり、国に ては今や全国的な 空き家対策につい人口減少による

> 程度なのが教えて下さい。)空き家戸数はどのだしておりますが、

また、家屋倒壊の危険 をの声も聞かれる中で、 をの声も聞かれる中で、 をの方も聞かれる中で、 でき家の予防について、 でき家の予防について、 がせ下

答弁者

\総務課[|] 長

進行によって、全国的に 進行によって、全国的に 空き家問題が深刻化して 空き家の件数は年々増加 空き家の件数は年々増加 そのなかでも適正に管理 されていない空き家等が されていない空き家等が されていない空き家等が でも適正に管理

风二十七年度の調町の空き家の戸数

在時は百四十四件で、令和二年度では二百六十一 件と五年間で約一・八倍 をなっており、そのなか で管理が行き届かない特 定空き家候補の件数も 五十二件から七十件と増 加しております。

田では平成二十七年度 に空き家対策に取り組ん に空き家がしては、北海道空 を家に対しては、北海道空 を家に対しては、北海道空 を大施策を取り入れ、平 付を登録し、六件が売約 され、もう一件が交渉 十件を掲載し、一件が売 かされ、もう一件が交渉

一方、特定空き家候補 一方、特定空き家候補 一方、特定空き家候補 しており、昨年度から空 き家の解体も助成対象と しており、昨年度まで八件の実績があり、僅かで はありますが、同事業と も一定の成果はでている りますが、現状では、放維持管理すべきものでああり、所有者等が適切に空き家は個人の財産で と認識しております

> 当事者意識を植え付けるでいない場合もあり、適ていない場合もあり、適ていない場合もあり、適がなど地握していない場合もあり、適いな管理を促すためにもとを理がある。 ます。 ことが大事であると考え

今後も活用できる空き家に関しては、所有者等ない特定空き家候補のないでは、是正措置を請いては、空き家等に損傷を講じるように指導を行き届か、空き家等に損傷を共有し、今までどおりを共有し、今までと所有者の案件ごと所有者等が出てきた場合には、 っては、 いと考えてお 対応させてい ŋ

(3) でもあります。 でもあります。

な問題として取り上げら

1 この数年れていますし、この数年れていますし、この数年れていますし、この数年れていますし、この数年 状況です。今後の対応動が困難になっている帯も減り、継続した活数と共に参加出来る世空き缶回収、子どもの い。についてお聞かせ下さ

る。 さいで良いものなのか、 で良いものなのか、 で良いものなのか、 をお聞かせ下さい。 をお聞かせ下さい。 をお聞かせ下さい。 をお聞かせ下さい。 をお聞かせ下さい。 良猫による糞尿被害等ますと、潮見地区の野の環境問題に目を移し

かをおっての分

答弁者

野 澤 町 民 課 参

前に現れてきているものえる形となって私たちの密接に絡み合い、眼に見あらゆる社会の仕組みと と考えております あて い人くほ 間 、ごみ問題の営みを対 0 題は

なって巻き起こる。されるで巻き起こる。は関係のないところで起は関係のないところで起してのようで起いますが、巡り巡った。

との認識は担当参事としんでいくべき問題で取り組ごみ問題を軽微な問題と だいているところですが、人会等を中心に活動いた子供会、老人クラブ、婦イクル活動については、イのの町内各地区のリサ て議員と考えを等しくす るところです。

ます。

先月もエサを与えている方が判明したケースでは、町消費生活相談員とは、町消費生活相談員とは、野良猫に対する苦情し、野良猫に対する苦情をえ、エサを与えないよが寄せられていることを ります

|良猫に関する問題

ル施設の建設について提となる破砕・リサイ

0

ております。行ってまいりたいと考え注意喚起を今後も地道に あ改神当つ 改善が見込まれるもので神の向上があって初めて当の意味での動物愛護精ついては、地域住民の本 り、継 続した啓発活 颤

(3)の現在のごみの分別 (3)の現在のごみの分別 山南部地域のごみの分別 山南部地域のごみの分別 の収集方法を行っている の収集方法を行っている のは、檜山南部地域を含 がて道内二地域しかあり ません。

1

と認識しております。どれない分別方法であるがわない分別方法であるがある。時代にそのないがのがある。と認識しておりましたりはどもお答えしましたりはどもお答えしましたり

検討しているところであ、成町の一つとなっている衛生処理組合も、現在稼働をが出る衛生処理場、清にている衛生処理場、清にている衛生処理場、清にている衛生処理組合も、場合の実情を、当町も構 ŋ 分別収集

ギー情報も保護者と共有童・生徒個々のアレルに関する指導も行い、児望ましい栄養の摂取や食 です。 ため、栄養教諭と連携し、針にも食育の充実を図る ます 学校:

せいこれるため、町民へは町として行っていかなければならないと考えてければならないと考えては町として行っていかない。 世界の周知、理解を得る努力

では検討しておりません。を導入することは現時点町として独自の分別方法の上とから、乙部

学校給食 つ いて セ ンタ ĺ のあ り方に

2 3 ついて 土砂災害等区域指定に関わる件に 高齢化社会をささえるため に

質

間

安岡 美穂 議

質問①

給食を提供してい児童・生徒に学校のいや中学校のいますがでのいますがでのいます。

がら安心安全の給食 A食育の充実を図る 教育行政の執行方 佼給食は教育の一環

> 施すると記述されていま食費の助成も引き続き宝を提供するとともに、絵 ま実給

では いかと思います。 が一の災害時にも活用で が一の災害時にも活用で が一の災害時にも活用で が一の災害時にも活用で を・高齢者の配食や、万 が一の災害時にも活用で を・高齢者の配食や、万 が一の災害時にも活別では をするよう安全な場所に建 さるよう安全な場所に建

えているのか伺います。備についてどのように考校給食センターの施設整ますが、今後において学なければならないと思いなければならないと思い

答弁者

品 野教 育

ターは、給食センター運営しております。 運営しております。 運営しております。 運営しております。

月一回、食育だよりを 発行し、食育及び地産地 消の推進や、児童・生徒 のアレルギー情報を保護 のアレルギー情報を保護 を心安全な給食提供に努 安心安全な給食表では めているところです。 され、五十年ほどが経過は、昭和四十七年に建設について、給食センター で質問の、^ -の後 心設整備との学校

屋根の防水改修、平成 三十二年には、外部改修 に努めております。 に努めております。 で対応しながら、建物の維持管理 が必要な備品等については、保守 が必要な備品等については、保守 で対応しながら、業務に で対応しきれないように細心 で対応しきれない事が想 定されます。

h

今後も、児童・生徒に安全で安心な給食を提供して行く上からも、施設の整備や運営方法を含めた学校給食のあり方について早急に検討しなければならないと考えております。

考えております。がら協議して参りたいとの更新時期等も考慮しなみの中で、他の公共施設ら、町部局と財政的枠組

質問②

言っても過言でありま くなっていると合というように高合というように高人の割で四十六・九五%での高齢化も率の高齢の せ

活にとり入れていく事はの健康」について日常生「体を動かすこと」「心 大切であります。

た方からも「行動力が半近年、車の免許を返納しなると言われています。たり「体力低下予防」には「認知症の予防」であっ 減する」と聞きまし 外出する事のメリット

> をする事は考えられない 防の観点から気軽に外出 防の観点から気軽に外出 ができるよう、町内数か ができるよう、町内数か ができるよう、町内数か ができるよう、町内数か ができるよう、町内数か ができるよう、町内数か 伺います。

必要になってくることも護の方を利用することも力的に不安」な方は、介「歩くことが大変」「体 あります。

ました。 おました。 と思っている。」と言わ は、休みながら行きたい 中に所々に椅子があれ 機関へ出かけたいが、途 機関へ出かけたいが、途

答弁者

町

長

ますご指摘について、歩安岡議員ご質問にありると認識しております。 は介護予防の原点でもあを動かす事」「心の健康」日常生活において「体 原点でもあ

道に椅子やベンチなどを 置くことで、休みながら でも移動距離を延ばすこ とが出来る方がいらっ しゃるかと思いますが、 であればどこに必要とし であればどこに必要とし か、地域も必要性を感じ かいもが、また、必要 が、必要性を感じ が、地域の方々と設置 が、必要性を感じ が、地域の方々と設置

考えておりません。 現在 のところ、

策でないと考えておりま 持更新等、コスト的に入 に出来ない現状におい 底出来ない現状におい 底出来ない現状におい がに減退させるような 方法を実施することが到 策でないと考えており

あるものの、今、安岡議あるものの、今、安岡議ディアを持ち寄ることにディアを持ち寄ることにディアを持ち寄ることにが出来る企画が出来る企画とが出来る企画とが出来る企画とが出来る企画といるどを模索して参りたい

答弁者 佐 藤 税務 課 長

いる箇所は六十箇所で、危険区域等に指定されて現在、当町の土砂災害

町政はあなたのために

議会を傍聴しましょう

- ○町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開催されます。
- ○町の臨時会は、必要に応じて随時開催されます。

★☆★次の定例会は、9月です★☆★

り町方つ係 り四そ 十三箇所指定されのうち特別警戒区 まに税いる土 ません。
ません。
ません。 、 、減等 当地にに てお ておが

総務民教常任委員

明を受け調査した。 学校訪問し校長からの説 職員等の出席を求め、各 令和四年六月十日関係 説各係

(十六名)の授業を参観ても、運動会の実施、父兄との懇親など徐々にコロナ禍前の日常に戻りついるのと思われる。 ス部 小学校 一年 生人の懇親など徐々にコーガ、学校行事につい ○町内各小学校の運営状 ○町内各小学校(三時間目)) (田和小学校(三時間目)) (田和小学校(三時間目)) (田和小学校(三時間目)) (明和小学校(三時間目)) を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを を学年で、パソコンを をができ今後更にIC 下教育が進むものと感じ られた。 ことができ今後更にIC 下表で、運動会の実施、父 (との意見交換

を活用した授業に取り組 を活用した授業に取り組 を活用した授業に取り組 機器活用のルール、活用 が進むものと思われる。 一一校に共通するのは、 一一校に共通するのは、 で図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側 を図るために、教える側

査の

結果又は概



視察の様子(明和小学校)



視察の様子(乙部小学校)



乙部小学校校長との意見交換

結果又は

に軟等切用か用秋

産業建設常任委員会

■**調査の経過**料や現地での説明を 料や現地での説明を おした。 明を受ける いる、資 に関係



視察の様子(館浦温泉公園)

も寅寸頁っで、場別の環境の再整備についての環境の再整備についての環境の再整備と併せてたな活用の検討と併せてたな活用の検討と併せて 施まれ Ď, み館理 設(ゲートボールコーまた、公園内に未利用に努められたい。 り、常に良好な維持管万々も利用する施設でみならず、観光で訪れ解浦温泉公園は、町民館浦温泉公園は、町民





視察の様子(移住体験住宅A・B棟)











地にて開催されるようになりまし

ではなく、以前のような対面

諸会議や研修会が書面やリモ

ことから、今年は、議会に関の、昨年よりは少なくなって

する

る

0

1

P

現 1 の感染状況は若干増えているも

分が終わりました。

二〇二二年もあっと

いう間に半

最近では、新型コロ

ナウ

ル



R4.5.30 議員全員協議会

R4.5.9

総務民教常任委員会/産業建設常任委員会 R4.6.10

総務民教常任協議会・委員会/産業建設常任協議会・委員会 R 4.6.13

北海道町村議会議長会第73回定例総会/議長·事務局長研修会(札幌市) R4.6.14

議会運営委員会 R 4.6.17

R 4.6.23 令和4年第2回乙部町議会定例会

員 長 米安明田 坂岡石中

貞美修義

委 委 副 委 員 員 長

男穂二人

さんのご意見等をお聞かせくださ 編集に努めてまいりますの やすく・ を願います。 のまま予定どおり開催されること ント等が開催される予定です。 今後も、 ここで気を緩めずに、 町内におり 読みやすく」 感染者を増やさず、 議会の様子を 11 ても各種 をテー 感染防 マに か

止

纑 集

後

記

